



写真提供: (左) 写真家 小島由紀夫氏、(右) 手漉き和紙 たにの

地方創生 事業プロデュース活動紹介(18)

手漉き和紙を使用したウエディングドレスの事業化(埼玉)

特許庁委託事業 地方創生のための事業プロデューサー派遣事業

地方創生のための事業プロデューサー派遣事業

特許庁委託事業「地方創生のための事業プロデューサー派遣事業(平成28~30年度)」(本事業)では、新規事業創出の専門人材「事業プロデューサー」を公的機関等の派遣先に常駐させ、地域が保有する技術力や知的財産を地域の課題に根ざした事業の中で活用することにより地方創生を促進します。「事業プロデューサー」は、地域における事業化機能拡充のため、様々なネットワークを活用しながら事業創出環境活動を支援します。

平成28年10月を皮切りに3名の事業プロデューサーが埼玉、静岡、北九州の3拠点に派遣され、併走型の地域ビジネス促進活動を行っています。埼玉県では事業プロデューサーがさいしんコラボ産学官に派遣され、設立母体の埼玉縣信用金庫及び大学等の教育研究機関や国・県・市町村等の行政機関等と連携しながら中小企業の事業化を推進しています。

手漉き和紙 たにの事例:手漉き和紙を使用したウエディングドレスの製品化(埼玉)

「手漉き和紙 たにの」は、手漉き和紙工房であり細川紙(ユネスコ無形文化遺産)を書写素材として製作販売する他、ホテルや店舗の内装材等の特注和紙も手掛けています。この度、事業プロデューサーが事業戦略の立案、デザイナー企業の掘り起こしから裁縫担当企業との連携構築、折衝、ブランディング・広報戦略の立案、実行支援を行った結果、都内で行われた結婚式で「手漉き和紙のウエディングドレス」が採用されました。

担当事業プロデューサー



鈴木 康之(有限責任監査法人トーマツ所属/
派遣先:さいしんコラボ)

専門性・実績

- ✓ 企画部門を中心とした行政経験、事業運営実績を豊富に有する。
- ✓ 産業技術総合センター元副センター長、創業・ベンチャー支援センター元所長。組織改革、新規事業の立ち上げ事業の強化に取り組む。
- ✓ 中小企業が開放特許を活用して新商品を開発し、自治体等支援機関が事業化をサポートする“さいたまモデル”を確立、全国へ展開。

企業(工房)情報



手漉き和紙 たにの(埼玉県比企郡)

事業内容

- ✓ 手漉き和紙製造販売(細川紙/各種工芸紙/書画洋紙等)
 - ✓ 内装用特注和紙製造/施工全般
 - ✓ 紙漉き体験/学校、美術館、博物館等への出張指導
- 所在地 〒355-0362 埼玉県比企郡ときがわ町桃木42-1
(TEL: 0493-59-8441/ FAX: 0493-59-8442)

HPIはこちら

手漉き和紙 たにののシース

- ▶ 伝統的な手漉き和紙である細川紙を書写素材として製作販売するほか、特注和紙も製作し、ホテル、住宅、店舗の内装材として販売している。
- ▶ 手漉き和紙技術は、ユネスコ無形文化遺産となっており、普段から様々な用途に使用してほしいと積極的に用途拡大につながる事業を進めている。
- ▶ 手漉き和紙は各工程が手作業のため、生産量に限りがあるが、強靱で美しい質感が特徴である。

事業化における課題

- ▶ 生活様式や文化の変化の中、後継者育成と技術伝承のために利益率の高い事業を検討していた。そこで、絹と和紙で織った絹紙布(きぬじふ)の商品化の可能性を模索していたが、新規商品の具体的なアイデアがなかった。

事業プロデューサーによる支援実施へ

事業プロデューサーのソリューション

- ▶ 絹紙布は、製作費が高いことから、結婚式などハレの場や高級服飾分野への展開を提案。
 - ✓ 第一弾として“手漉き和紙を利用したウエディングドレス”事業を新規事業戦略として立案。
- ▶ 前述の戦略を立案している段階で、「和紙のウエディングドレスを着てみたい」という夢を叶えられる和紙工房を探す新婦から手漉き和紙 たにのの相談があったため、新規事業のPRをし、商談を支援。
 - ✓ 絹紙布では納期が間に合わないため、手漉き和紙のみからなるドレスを提案、採用が決定。
- ▶ ドレス用の和紙はオーダーメイドで厚さ、模様、色合いを決めてから手漉きするため、まずはドレスをデザインする企業及び裁縫を担当する企業の掘り起こし、折衝、連携構築を実施。
- ▶ ドレスを製作している間は、ブランディングと広報の戦略立案、実行支援を実施。
 - ✓ ブランディング: 海外でも認識できるロゴでの商標取得を提案。知的財産支援センター埼玉を巻き込み商標出願(商願: 2018-28777)を支援。
 - ✓ 広報: 新婦のプライバシーに配慮しつつ積極的なPRを先導。日本経済新聞での記事化を実現させ、認知度向上を図った。
- ▶ 支援の結果、都内で行われた結婚式で“手漉き和紙のウエディングドレス”が披露され、新婦の夢を実現させるとともに高い評価を獲得した。

今後の展開

- ▶ オーダーメイドの需要が見込まれる結婚式場などからの新たな受注を目指す。
- ▶ 結婚式に関する事業者などに手漉き和紙製品の特性を伝え用途拡大を図る。
- ▶ Webや雑誌などでのPRを目指し、服飾分野での需要開発を行う。

手漉き和紙 たにのの 主宰 谷野 裕子様からのコメント



主宰
谷野 裕子様

鈴木プロデューサー、ご支援頂きありがとうございました。服飾という未知の分野の事業でしたが、様々な専門家の連携により実現することが出来ました。新郎新婦に心からの感謝を頂き、製作者冥利に尽きます。これを機会に、積極的に事業拡大にチャレンジしていきたいと考えています。引き続き、ご支援をお願いいたします。

想像を超えた、素晴らしいドレスが完成しました。手漉き和紙の可能性の大きさを感じさせられました。服飾分野への進出は第一歩を踏み出したところです。伝統文化の“手漉き和紙”を、新しい高級素材として世の中に発信していきましょう。(鈴木事業プロデューサー)

▶ 手漉き和紙の裁縫の様子(有限会社アンジェリークにて)



写真提供: 写真家 小島由紀夫氏

▶ 商標出願画像



画像提供: 手漉き和紙 たにのの

有限責任監査法人トーマツ

パブリックセクターアドバイザー

地方創生のための事業プロデューサー派遣事業 事務局

佐藤 遥

デロイトトーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイト トーマツ 合同会社およびそのグループ 法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](https://www.deloitte.com/jp)、[LinkedIn](https://www.deloitte.com/jp)、[Twitter](https://www.deloitte.com/jp)もご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Goba”)はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitteのメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

50th
Deloitte Tohmatsu
Making another half century of Impact
デロイト トーマツ 50周年 次の50年へ



IS 669126 / ISO 27001